

お知らせ号

広報むなかた

# むなかた タウンプレス

宗像市公式ホームページ  
http://www.city.munakata.lg.jp/  
宗像市公式フェイスブック  
https://www.facebook.com/munakata.city  
メールアドレス  
koho@city.munakata.fukuoka.jp

発行: 宗像市  
〒811-3492 福岡県宗像市東郷1-1-1  
編集: 秘書政策課広報報道担当  
☎0940-36-1055 FAX 0940-37-1242

毎月1日・15日発行

市フェイスブック情報

平成29年6月1日号

f むなかたびと「共進水産代表取締役・宗岡譲さん」

市公式FBで人気のあった記事を紹介していきます。ぜひFBもチェックしてください。

鐘崎生まれで、高校卒業と同時に漁師になった宗岡さん。明るさと負けん気で着実に実績を積み上げ、30年程前から船長を務めます。現在は、県内で常時トップクラスの漁獲量を誇ります。(2016年6月21日投稿)



■問い合わせ先  
秘書政策課広報報道担当  
☎(36)1055



「QRコード」  
←いいね!してね★

は、市広報紙以外の団体発行物です。

1~5・10~12	6	7・8	9	12・14	13	14
お知らせ	体協だより	社協だより	ユリックス・サラダ	市民学習ネットワーク	市民	施設だより
						そうだん

## わがまちの地域おこし協力隊

# 全員集合!

地域おこし協力隊は、国が推進する制度で、都市部に住む人材を地域に積極的に受け入れ、定住・定着を支援しながら、地域の活性化に貢献してもらう取り組みです。市では、昨年からの受け入れを開始し、5人の隊員が活動を開始しました。今回は、市で活動する協力隊全員を一挙に紹介します。

■問い合わせ先 秘書政策課定住化推進担当 ☎(36)1284

### おさかな大使 綿井裕次郎さん

活動拠点 鐘の岬活魚センター(鐘崎)

2月に横浜市からやってきました。鐘の岬活魚センターで、新商品の開発やイベントの企画・運営に携わっています。おさかな大使として宗像の魅力を全国に発信していくことが目標です。まだ魚に触ることに恐怖心があり腰が引けていますが、もっとたくさんの人に宗像の魚の素晴らしさを伝えられるよう、頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。



私の役割は、鐘の岬活魚センターの運営サポート、加工品開発などです。



### あいランド大使 山見阪留美子さん ♥ 近藤智子さん

活動拠点 大島行政センター

大島には以前から大変興味があり魅力を感じていました。また知人が宗像にいたこともあり、とても縁を感じまして、大島で協力隊になることを決めました。これから、みなさんとの縁や関わりを大切にしながら、島の素材を使った特産品開発やPRイベントなど、大島の地域おこしのお手伝いをしていきたいです。みなさまからのサポートもよろしくお願いいたします。

私たちの役割は、島独自の素材を使った特産品開発などです。

フードコーディネーターとして飲食店の立ち上げに関わり、メニュー開発や魅力づくり、売上改善など現場に入り込んでお店づくりをしていました。これからは地域おこし協力隊として、食で大島を元気にしていくのが目標です。今までの経験を生かしながら、みなさんにご指導もいただきつつ頑張りたいと思います。



山見阪さん

近藤さん

### 農業スペシャリスト 前田昌之さん

活動拠点 JAむなかた・グリーンセンター(東郷)

東京で、金融のITの仕事をしていました。妻の北九州市への転勤を機に協力隊に応募しました。山口県出身で、子どもころ、祖父母の田植えや畑仕事を手伝っていました。

農業は食べることに直接つながると思っています。農業と地方の活性化はこの国の最重要課題。自分なりに考えて何か少しでも宗像に貢献できればと思います。



私の役割は、農作業ヘルパー事業、農業振興事業の企画実施などです。

mission

### MUNAKATA大使 ジェケル・アドリアンさん

活動拠点 出光佐三展示室(赤間宿通り)

パリ大学在学時、宮本武蔵の「兵法二天一流剣術」を知り、日本文化に関心を持ちました。交流留学で行った福岡大学を卒業後、農業体験を宗像でしたときに、自然や文化が気に入り、協力隊として働く決意をしました。地域おこし協力隊として赤間宿の活性化や、得意な映像制作を通して宗像のことを世界へ発信していきたいです。

私の役割は、赤間の情報を世界へ発信、訪日外国人観光客の誘致などです。



mission

### それぞれの地域で活躍中!



このように、協力隊のみなさんはユニークな経歴や、さまざまなアイデア、強い思いを持って、宗像を盛り上げるためにやっています。協力隊が活動しやすい環境をつくるために、みんなでサポートしていきましょう。活動する協力隊を見かけたときは、ぜひ温かい声を掛けてください。